

ツキヨタケによる食中毒が発生しました

平成 23 年 10 月 19 日

魚沼地域振興局健康福祉部

発生概要	平成 23 年 10 月 18 日午後 8 時 30 分、魚沼保健所管内の医療機関から魚沼保健所に、きのこによる食中毒と思われる患者 2 名が発生した旨の連絡があった。	
	魚沼保健所が調査した結果、10 月 18 日午前、魚沼市内の住民が同市内の山林で採取したきのこを「ヒラタケ」と思い、同日午後 6 時 30 分頃自宅で味噌汁にし、家族 2 人で喫食したところ、2 人が同日午後 7 時 30 分頃からおう吐を呈し、午後 9 時頃医療機関を受診したことが判明した。	
患者の状況	摂食者数	2 人
	患者数	2 人(70 代男性 1 名、70 代女性 1 名)
	治療を受けた者	2 人
	入院した者	2 人
	死亡した者	0 人
	症状	おう吐
	原因食事	きのこ調理品
病因物質	植物性自然毒(ツキヨタケ)	



ツキヨタケについて(特徴)

- ・傘は半円形～じん臓型で長径10～25cm、柄は傘のほとんど横につき、紫褐色～暗紫褐色。
- ・県内で発生したきのこによる食中毒の多くは、ツキヨタケである。
- ・ムキタケやヒラタケと間違えて食中毒になることが多い。

毒きのこによる食中毒に注意しましょう

- ・ 種類の判定ができないきのこは、「採らない」「食べない」「人にあげない」
- ・ 確実に鑑定できる専門知識のある方に鑑別してもらいましょう。
- ・ 保健所でも相談を受け付けています。

■平成 23 年 新潟県内食中毒発生状況(※本日発表分を含む)

	発生件数	患者数
10 月 19 日現在	10 件	29 人
昨 年 同 期	19 件	422 人

■上記のうち、きのこによるもの(※本日発表分を含む)

	発生件数	患者数
10 月 19 日現在	6 件	9 人
昨 年 同 期	5 件	14 人

この食中毒の担当事務所及び問い合わせ先
 魚沼保健所(魚沼地域振興局健康福祉部内)
 衛生環境課 大澤
 直通 025-792-8619
 E-mail;ngt111520@pref.niigata.lg.jp
 ※ツキヨタケの写真が必要な場合はメールをお願いします。

本日の報道対応は午後 9 時 30 分までとさせていただきます。